



ドイツの実力派が生み出した高級クォーツ時計の魅力

BRUNO SÖHNLE(ブルーノ・ゾンレー)

時計師として 45 年の経歴をもつブルーノ・ゾンレー氏がグラスヒュッテの伝統を継承し、より多くの人に伝えるべく 2000 年に創業した新興ブランド。

ムーブメントを含む 55%以上をグラスヒュッテ市内で製作、組み立てと精度検査もグラスヒュッテ市内で行うという**厳格なグラスヒュッテ規格に準拠**しながら、グラスヒュッテの伝統技法を取り入れた**高品質な時計を手頃な価格**で製作している。

全世界の人の腕に、ブルーノ・ゾンレの時計を…という思いから低価格に設定されている。

ドイツのホームページ: <https://www.brunosoenhle.de/en/>

お問い合わせ ジュエリー ショービ TEL.078-321-1446

一般的にムーブメント(時計に搭載する機械)の仕上げにこだわり、その造形美や装飾をデザイン的な魅力としてアピールするのは機械式ムーブメントがほとんど。その大きな理由として、“大量生産で作られる”、“プラスチックなど安価な素材を使用している”、“見た目が機械式ほど緻密ではない”というクォーツの特徴が挙げられます。

しかし、そんな安価なイメージのある一般的なクォーツとは別に、素材と作りにこだわった**高級クォーツ**というジャンルが存在していることはご存知でしょうか。それが、“ブルーノ・ゾンレー”のクォーツウォッチです。

ブルーノ・ゾンレーは**ドイツ時計産業の聖地として知られるグラスヒュッテ**で 2000 年に設立された生粋のグラスヒュッテブランドです。

新興ブランドながらムーブメントのパーツ製造から、仕上げ、組み立て、調整までを自社で行う高い技術力を持ち、2010 年にはドイツの時計雑誌“ウーレン”から**ウォッチオブザイヤーを受賞**している実力派。機械式時計もラインナップしていますが、機械式伝統の仕上げを施した高品質なクォーツウォッチの製造でもドイツ本国で高い評価を得ています。

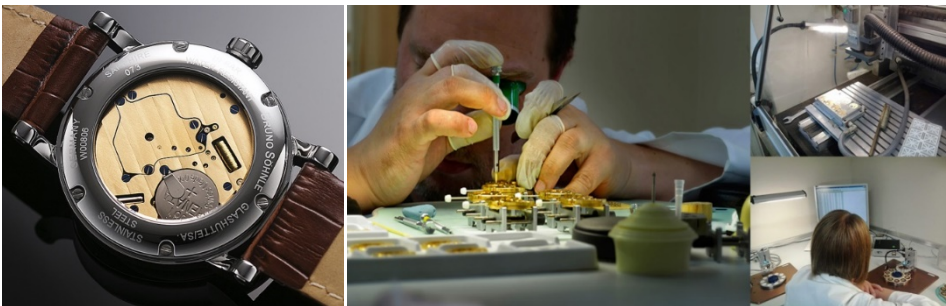
東西ドイツ統一 25 周年記念の式典で、ドイツ政府からオバマ大統領に、品質が評価された、ブルーノ・ゾンレーの時計がプレゼントされています。

ドイツを代表するブランドで全世界 40 か国以上に、輸出されています。

伝統の仕上げを施したムーブメント

一般的にプラスチックなどの安価な素材を使って大量生産されることが多いウォッチムーブメントですが、ブルーノ・ゾンレーでは、**パーツを固定するための地板や受けなどを全て金属で統一**。機械式時計のムーブメントを製造するのと同じく**厚い金属から削りだして成型**し、表面にはグラスヒュッテの伝統的な装飾技法である“グラスヒュッテストライプ”を施して美しく仕上げています。

地板はもちろん、歯車やブルーのテンパーカラーを施したネジなどのパーツも自社で、品質にこだわって製造。高級ブランドでもウォッチモデルをラインナップしていることはありますが、グラスヒュッテスタイルの仕上げと良い、デザインといいほかと一線を画す美しさを実現しています。



ドイツらしい質実としたケースも魅力

ドイツプロダクトの特徴として知られるシンプル、機能的、頑強などのイメージを体現する重厚なケースにも注目。ポリッシュ(鏡面)仕上げ、ヘアライン(筋目)仕上げと、2つの仕上げを使い分け、シンプルで無骨なデザインのなかにも美観への配慮がうかがえます。

グラスヒュッテ規格のクオリティ

ブルーノ・ゾンレーが本社と工場を構えるグラスヒュッテは、人口わずかに2000人足らずという小さな街ながら、A.ランゲ&ゾーネ、ノモス・グラスヒュッテ、など、世界的な時計ブランドがひしめく時計産業の聖地。

文字盤に“GLASHUTTE /SA”の文字を使うためには“ムーブメントを含む時計**パーツの55%以上をグラスヒュッテ市内で製作する**”“**組み立て、検査をすべてグラスヒュッテ市内で行う**”という、**グラスヒュッテ市が定めた基準を満たす**必要があります。

ブルーノ・ゾンレーも時計作りの伝統を継承するグラスヒュッテの職人が自社工場で丁寧に製造、組み立てを行うことで、価格以上の質感を実現。人件費が高いスイスのブランドと比べると、同価格帯でも格段に品質が高いことが実感できます。